

ミニ「たま電車」を製作・寄贈

2月21日(木)、本校創造技術科の3年生8名が授業で製作した「たま電車」のミニチュアを和歌山電鉄に寄贈しました。この電車は、全長180cm、高さ40cm、車輪幅12.7cmで、車体にバッテリーやモーターを内蔵しています。当日は、和歌山市の同電鉄伊太祁曾駅で贈呈式があり、招待された地元保育所の子どもたちも笑顔で試乗し、約20メートルのコースを走行しました。8名は課題研究の授業で、昨年4月より作業を始め、今年1月に完成させました。製作にあたり、本物のたま電車の車両の構造を調べたり、電車の写真を撮り、たま駅長のイラストのステッカーを作ったりもして車体をデザインしました。3年間で学んだ旋盤や溶接、デザイン等の技術をフルに活用して、試行錯誤しながら完成させました。和歌山電鉄では、今後イベントなどで活用する予定だそうです。



卒業証書授与式挙

3月1日(金)、本校体育館に於いて、第65回卒業証書授与式が挙行され、366名の卒業生がそれぞれの新しい世界に巣立ちました。小山宣樹校長は式辞の中で「本校は平成26年に創立100周年を迎える歴史と伝統のある学校です。3万8千人の卒業生は産業界はじめ多くの分野で活躍しています。卒業生の皆さんには、自分が納得できる自分になり、主体的に考え主体的に生きて欲しいと思います。大震災や台風12号による被害等もありましたが、社会に関心を持ち現実から学び、自ら動く、自分は何をなすべきかを考え行動する人になって下さい。本校で学んだものづくりの大切さを自覚し、自信と誇りを持って活躍して下さい」と述べました。また、県教育委員会をはじめ、同窓会会長、育友会会長様からも門出に際しての心温まるご祝辞をいただき、卒業生たちは一人ひとりの未来へと旅立ちました。



5年連続V ラグビー新人大会

2月11日(月)、平成24年度県高校ラグビー新人大会兼第64回近畿高校ラグビー大会県予選の決勝戦が上富田町の上富田スポーツセンターでありました。決勝は本校と熊野高校とで争われ、40-14で本校が勝利し、5年連続25回目の優勝を果たしました。この結果、本校と準優勝の熊野高校の二校は、3月20日に神戸市須磨区の神戸総合運動公園ユニバー記念競技場で開幕する近畿大会に出場します。本校は6年連続33回目の同大会出場となります。



四月を待つ「チューリップ」

本館玄関前の花壇にチューリップが沢山の芽を出しています。冬の間は、ただ土だけの殺風景な花壇でしたが、園芸部の皆さんが植えてくれていた球根が温かさに誘われて元気に芽を出してきたものです。4月になれば、7科10クラスの新入生も入学してきます。咲き満ちたチューリップは生徒たちの目を楽しませてくれることでしょう。



4月の行事予定

5日(金)	離任式	
8日(月)	新任式	始業式
9日(火)	入学式	
10日(水)	対面式	

